

平成27年1月30日
道路局

重点「道の駅」の選定について

～地方創生の核となる「道の駅」を重点的に応援します～

「道の駅」は、平成5年の制度創設以来、現在では全国で1040箇所に広がり、地元の名物や観光資源を活かして、多くの人々を迎え、地域の雇用創出や経済の活性化、住民サービスの向上にも貢献しています。

国土交通省では、この「道の駅」を経済の好循環を地方に行き渡らせる成長戦略の強力なツールと位置づけ、関係機関と連携して特に優れた取組を選定し、重点的に応援する取組を実施します。

今般、有識者のご意見もいただき、選定対象を国土交通省として決定しましたので、以下のとおりお知らせします。

1. 選定結果

- 全国モデル「道の駅」 選定数 全 6箇所
- 重点「道の駅」 選定数 全 35箇所
- 重点「道の駅」候補 選定数 全 49箇所

※ 選定対象の詳細は別添資料のとおりです。

2. その他

- 後日、選定証を交付する場を開催する予定です（別途お知らせします）。

選定結果の詳細等はホームページでも公表いたします。（<http://www.mlit.go.jp/road/Michi-no-Eki/>）

（参考）政府広報オンライン「地方創生の拠点に！地域を元気にする『道の駅』」
（<http://nettv.gov-online.go.jp/prg/prg11133.html>）

〔問い合わせ先〕

道路局 国道・防災課 企画専門官 四童子 隆（内線 37832）
課長補佐 山田 雅義（内線 37842）
企画課 課長補佐 小島 昌希（内線 37532）
代表 03-5253-8111
直通 03-5253-8492 FAX 03-5253-1620

重点「道の駅」制度の概要

- 全国各地で「道の駅」を地域活性化の拠点とする取組が進展しています。
- この動きを応援するため、国土交通省では、重点「道の駅」制度を創設し、優れた「道の駅」を関係機関と連携して重点支援する取組を実施します。



《重点「道の駅」に想定される機能》

地域外から活力を呼ぶ ゲートウェイ型

地域の観光総合窓口機能

地域全体の観光案内、宿泊予約窓口 等

インバウンド観光の促進

外国人案内所、免税店、無料公衆無線LAN、海外対応ATM 等

地方移住等の促進

地方移住のワンストップ窓口
ふるさと納税の情報提供 等

「道の駅」が
活力を呼び、雇用を創出、
地域の好循環へ



地域の元気を創る 地域センター型

地域の産業振興

地方特産品のブランド化、6次産業化 等

地域福祉の向上

診療所、役場機能、高齢者住宅 等

高度な防災機能

広域支援の後方支援拠点、防災教育 等



全国モデル「道の駅」

国土交通大臣選定

地域活性化の拠点として、特に優れた機能を継続的に
発揮していると認められるもの

全国的なモデルとして成果を広く周知するとともに、
さらなる機能発揮を重点支援

重点「道の駅」

国土交通大臣選定

地域活性化の拠点となる優れた企画があり、今後の重点支援
で効果的な取組が期待できるもの

取組を広く周知するとともに、取組の実現に向けて、
関係機関が連携し、重点支援

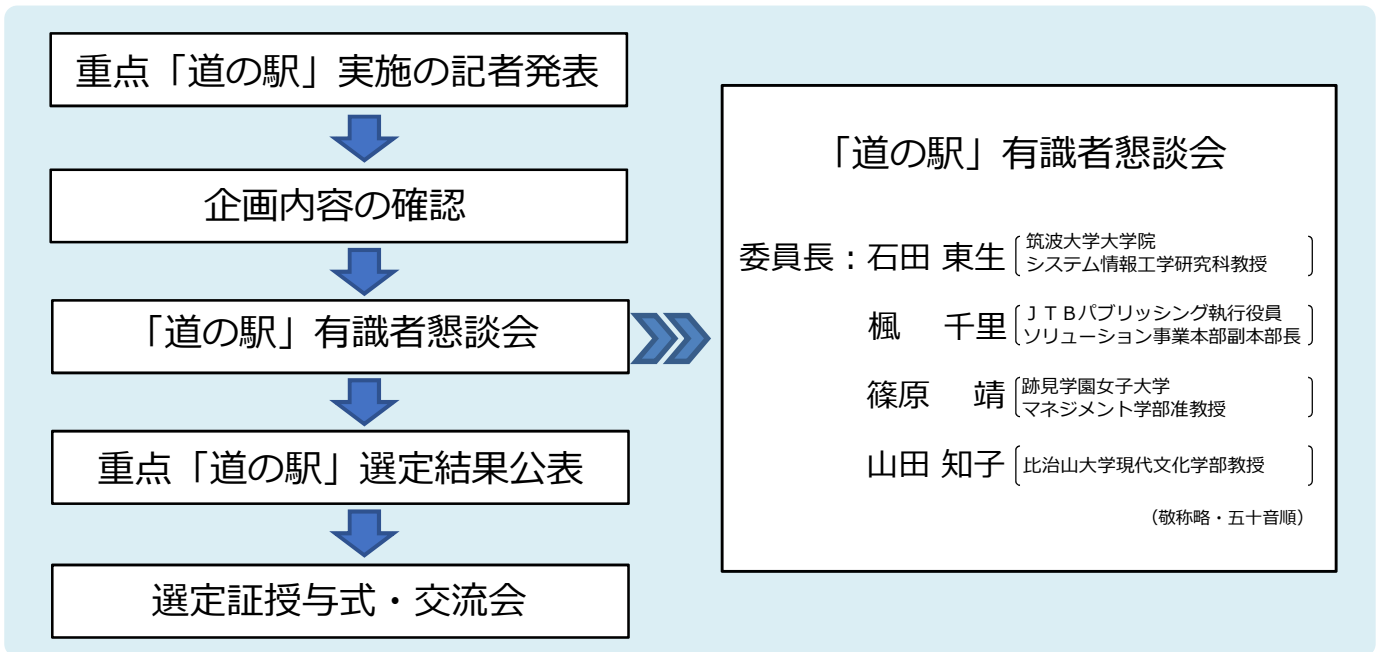
重点「道の駅」候補

地方整備局長等選定

地域活性化の拠点となる企画の具体化に向け、地域での意欲的
な取組が期待できるもの

関係機関が連携し、企画検討等を支援

(選定の流れ)



(参考資料)

「道の駅」の目的と機能

「道の駅」の目的

- 道路利用者への安全で快適な道路交通環境の提供
- 地域の振興に寄与

「道の駅」の機能

休憩機能

- 24時間、無料で利用できる駐車場・トイレ

情報発信機能

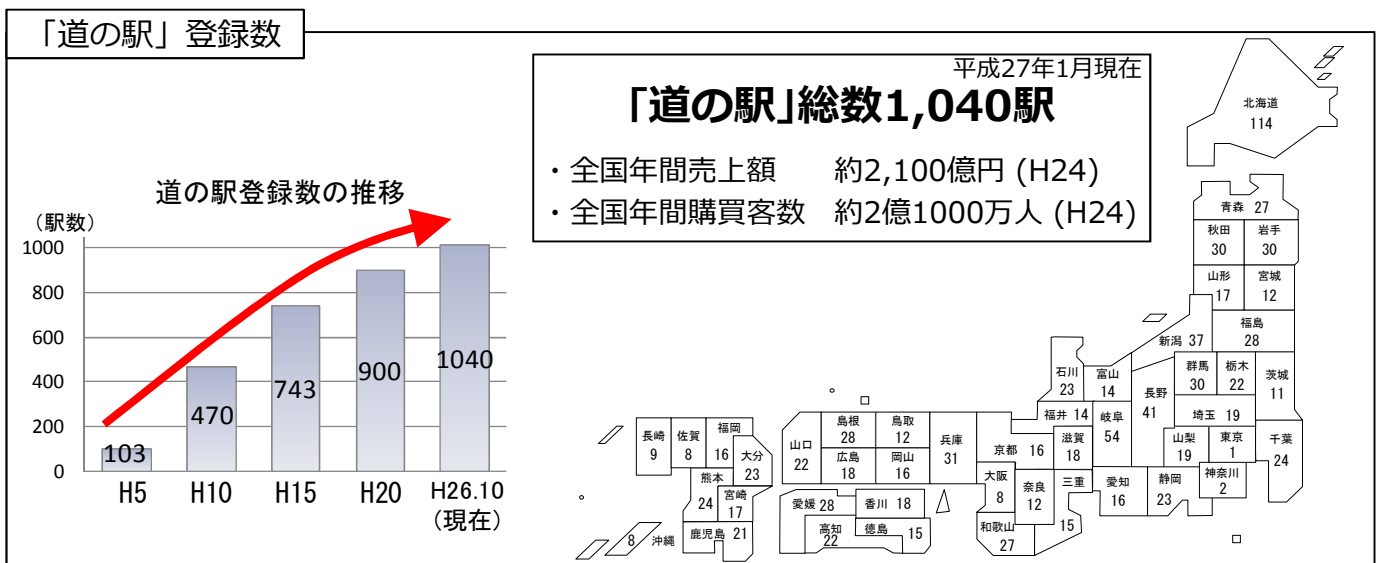
- 道路情報、地域の観光情報、緊急医療情報などを提供

地域連携機能

- 文化教養施設、観光レクリエーション施設などの地域振興施設

「道の駅」の基本コンセプト

地域とともに作る
個性豊かな
にぎわいの場



重点「道の駅」選定箇所 (全国モデル「道の駅」、重点「道の駅」)

凡 例	
〇〇	全国モデル「道の駅」 6箇所
〇〇	重点「道の駅」 35箇所



<しまなみ海道周辺「道の駅」>
 今治湯ノ浦温泉
 伯方S・Cパーク
 今治市多々羅しまなみ公園
 しまなみの駅御島
 よしうみいきいき館

内子フレッシュパークからり
 (愛媛県内子町)

<伊豆道の駅ネットワーク>
 函南 伊東マリンタウン
 くるら戸田 開国下田みなと
 伊豆のへそ 下賀茂温泉 湯の花
 天城越え
 花の三聖苑伊豆松崎
 (静岡県伊東市、下田市、伊豆市、伊豆の国市、南伊豆町、松崎町、沼津市、函南町)